

福島県の高齢者人口

～ 敬老の日にちなんで～

(平成14年8月1日現在推計人口：福島県現住人口調査結果)

福島県企画調整部電子社会推進・統計室
生活統計グループ 024-521-7145

高齢者人口の現状

福島県の65歳以上人口は、450,548人、県人口の21.3%

平成14年8月1日現在における本県の65歳以上人口は450,548人で、県人口の21.3%を占めている。このうち、75歳以上人口は201,209人で、県人口の9.5%、85歳以上人口は46,437人で、県人口の2.2%となっている。

男女別の65歳以上人口では、男性が185,520人（県の男性人口の18.0%）、女性が265,028人（県の女性人口の24.4%）で、女性が男性より79,508人多く、女性100人に対する男性の数（性比 表1：(注1)）は70.0となっている。

なお、女性人口は、65歳以上では男性の1.4倍、75歳以上では1.8倍、85歳以上では2.4倍となっており、高齢になるほど女性の割合が高くなっている。

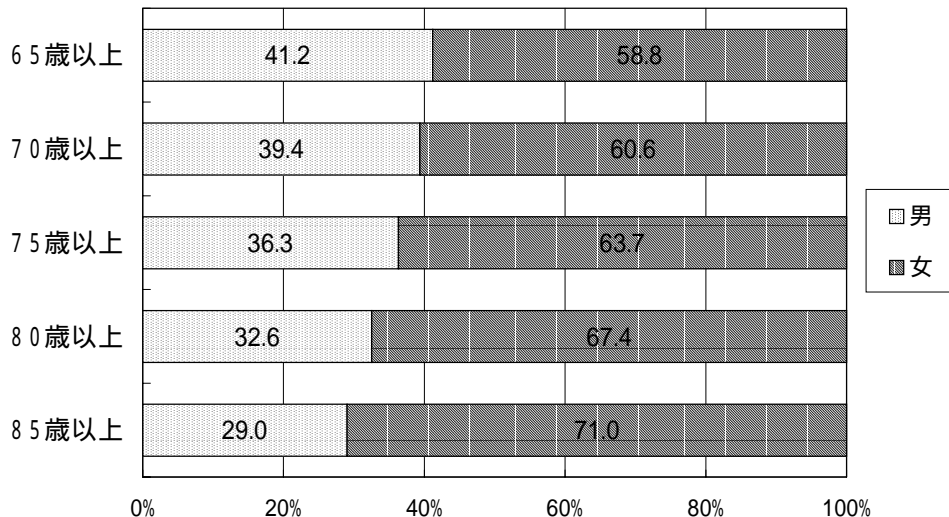
表1 福島県の65歳以上人口(平成14年8月1日現在) (単位:人、%)

		総人口	65歳以上人口				
			65歳以上	70歳以上	75歳以上	80歳以上	85歳以上
人口	男女計	2,118,879	450,548	322,839	201,209	104,319	46,437
	男	1,032,687	185,520	127,148	73,057	33,958	13,485
	女	1,086,192	265,028	195,691	128,152	70,361	32,952
割合	男女計	100.0	21.3	15.2	9.5	4.9	2.2
	男	100.0	18.0	12.3	7.1	3.3	1.3
	女	100.0	24.4	18.0	11.8	6.5	3.0
性比		95.1	70.0	65.0	57.0	48.3	40.9

(注1) 性比 = 男性人口 ÷ 女性人口 × 100

(注2) 「福島県現住人口調査」による。

図1 高齢者人口の男女別割合(平成14年8月1日現在)



(注) 「福島県現住人口調査」による。

増え続ける65歳以上人口

県人口に占める65歳以上人口の割合の推移をみると、第1回国勢調査が行われた大正9年以降昭和30年頃までは5%程度で推移していたが、その後は年を追って上昇し、55年には10%を超えた。この割合は近年では毎年0.5ポイント程度上昇しており、平成14年には21.3%となり、県人口の4.7人に1人の割合となっている。

また、15～64歳人口に対する65歳以上人口の比率（老年人口指数 表2：(注1)）をみると、昭和25年の8.0から、45年は12.1、平成2年は21.9、12年は31.9と次第に上昇し、14年には33.6となっている。

表2 福島県の65歳以上人口の推移

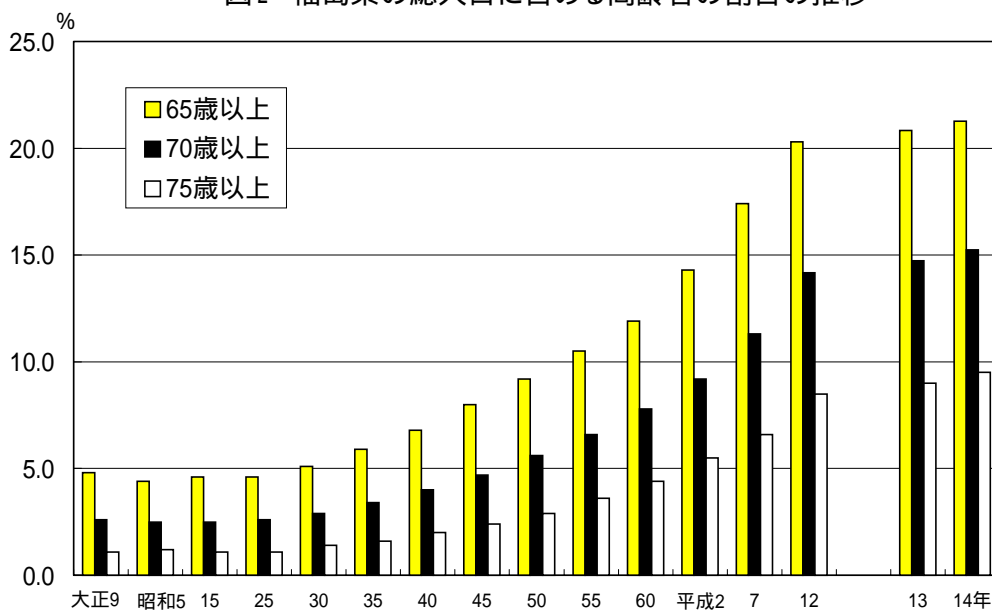
	総人口	人口			割合			老年人口指数	(再掲)	
		65歳以上	70歳以上	75歳以上	65歳以上	70歳以上	75歳以上		65～74歳人口 (前期高齢者)	75歳以上人口 (後期高齢者)
		(単位:千人、%)								
大正9年(1920)	1,363	65	36	15	4.8	2.6	1.1	8.5	50	15
昭和5年(1930)	1,508	66	37	18	4.4	2.5	1.2	8.0	49	18
15年(1940)	1,626	74	40	18	4.6	2.5	1.1	8.3	56	18
25年(1950)	2,062	94	53	23	4.6	2.6	1.1	8.0	71	23
30年(1955)	2,095	108	61	30	5.1	2.9	1.4	8.9	78	30
35年(1960)	2,051	121	70	34	5.9	3.4	1.6	10.0	88	34
40年(1965)	1,984	135	80	40	6.8	4.0	2.0	10.9	96	40
45年(1970)	1,946	155	92	48	8.0	4.7	2.4	12.1	107	48
50年(1975)	1,971	180	111	58	9.2	5.6	2.9	13.7	122	58
55年(1980)	2,035	213	134	73	10.5	6.6	3.6	15.7	139	73
60年(1985)	2,080	248	163	92	11.9	7.8	4.4	18.1	156	92
平成2年(1990)	2,104	302	194	116	14.3	9.2	5.5	21.9	185	116
7年(1995)	2,134	372	241	142	17.4	11.3	6.6	26.9	230	142
12年(2000)	2,127	432	301	181	20.3	14.2	8.5	31.9	251	181
13年(2001)	2,124	442	313	192	20.8	14.7	9.0	32.8	251	192
14年(2002)	2,119	451	323	201	21.3	15.2	9.5	33.6	249	201

(注1) 老年人口指数 = 老年人口(65歳以上) ÷ 生産年齢人口(15～64歳) × 100

(注2) 平成14年は8月1日現在、他は10月1日現在。

(注3) 平成13年及び14年は「福島県現住人口調査」、他は「国勢調査」による。

図2 福島県の総人口に占める高齢者の割合の推移



(注1) 平成14年は8月1日現在、他は10月1日現在。

(注2) 平成13年及び14年は「福島県現住人口調査」、他は「国勢調査」による。

市町村の状況

46市町村で65歳以上人口割合が25%を超える

65歳以上人口の割合別に市町村数をみると、65歳以上人口割合が25%を超える市町村数は平成2年には4（県内市町村の4.4%）であったものが、平成7年には14（同15.6%）、平成14年には46（同51.1%）と急増している。

表3 65歳以上人口の割合別市町村数 (単位:市町村)

年次	割合	15%未満	15～20%未満	20～25%未満	25～30%未満	30%以上
平成2年		22 (24.4%)	52 (57.8%)	12 (13.3%)	3 (3.3%)	1 (1.1%)
平成7年		3 (3.3%)	37 (41.1%)	36 (40.0%)	10 (11.1%)	4 (4.4%)
平成12年		0 (0.0%)	17 (18.9%)	37 (41.1%)	23 (25.6%)	13 (14.4%)
平成13年		0 (0.0%)	11 (12.2%)	37 (41.1%)	27 (30.0%)	15 (16.7%)
平成14年		0 (0.0%)	9 (10.0%)	35 (38.9%)	30 (33.3%)	16 (17.8%)

(注1) ()内の数値は県内市町村に占める当該市町村数の割合。

(注2) 平成14年は8月1日現在、その他は10月1日現在。

(注3) 平成13年及び14年は「福島県現住人口調査」、その他は「国勢調査」による。

65歳以上人口は、会津方部、南会津方部で高い

平成14年8月1日現在の65歳以上人口割合を市町村別にみると、昭和村が49.6%と最も高く、以下、金山町（47.5%）、三島町（41.3%）と続いている。

一方、最も低いのは西郷村で15.9%、以下、郡山市（16.5%）、鏡石町（17.6%）と続いている。

表4 65歳以上人口の割合の高い(低い)市町村(平成14年8月1日現在) (単位:人、%)

	上位5市町村				下位5市町村			
	市町村名	総人口	65歳以上人口	65歳以上人口の割合	市町村名	総人口	65歳以上人口	65歳以上人口の割合
1	昭和村	1,791	889	49.6	西郷村	18,968	3,007	15.9
2	金山町	3,090	1,469	47.5	郡山市	337,293	55,528	16.5
3	三島町	2,401	992	41.3	鏡石町	12,692	2,233	17.7
4	伊南村	1,862	735	39.5	須賀川市	67,352	12,150	18.0
5	西会津町	8,841	3,334	37.7	白河市	48,157	8,800	18.3

(注)「福島県現住人口調査」による。

図3 市町村別65歳以上人口割合（平成14年8月1日現在）

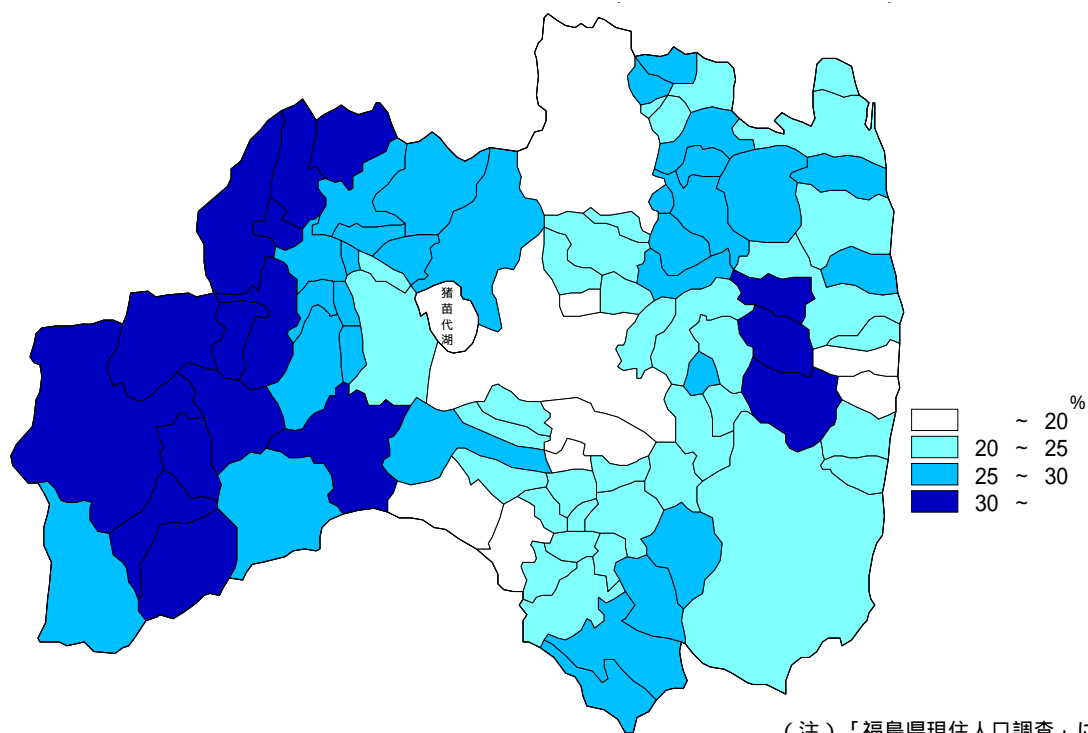


図4 市町村別75歳以上人口割合（平成14年8月1日現在）

